

弘道館講座 江戸時代の学問所で楽しむ落語の世界

主催 公益財団法人 有斐斎弘道館

和ろうそくの灯りのもとで聴く

吉坊 ゆらり 出

日程 二〇一六年
九月三日(土) 十八時半より
*十八時開場 *二十時半終了予定

会費 三三〇〇円 (茶菓子付き)

演目 皿屋敷

出演 桂吉坊 (落語家)

木ノ下裕一 (木ノ下歌舞伎主宰)

会場 有斐斎 弘道館

京都市上京区上長者町通新町東入ル
元土御門町五二四・一

申込 〇七五・四四一・六六六二
kouza@kodo-kan.com

古今東西、「怖いもの」を見たいのは人の常。

かの有名な、お菊さんの幽霊。

血を教え終わる前に逃げりゃあ命は大丈夫と、若い者が連れ立って…。

歌舞伎はもちろん、講談や映画にもなった「皿屋敷」の怪談を、落語

は怖く明るく面白く?

一つ、怖いもの見たさでお越しください。

桂吉坊 かづらきちほう

一九八一年(昭和五六年)八月七日、兵庫県西宮市生まれ。

一九九九年(平成十一年)一月一日に桂吉期に入門。

同年三月十四日に岡町落語「下」において「東の旅」で初舞台。

二〇〇〇年(平成十二年)四月から桂米朝のもとで内弟子修業。

二〇〇三年(平成十五年)四月に内弟子を卒業。

以後、古典落語を中心に舞台を重ね、上方落語のホップとして多方面から期待されている。また、二〇〇七年にはG・プロデュースの舞台「地獄八景 浮世回廊」で役者としてプロ、活動の幅を広げている。

演目 皿屋敷

